

Umbrella SWGがChromebookデバイスで利用可能に

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

はじめに

このドキュメントでは、Chromebookデバイスで利用可能になったUmbrella SWGについて説明します。

概要

このたび、ChromebookでUmbrella SWGのGA（一般提供）を開始いたします。

今回のリリースでは、WindowsやMacと同様に、Umbrella SWGを使用してGoogle Chromebookデバイスをネットワーク上またはネットワーク外で保護できます。

Chromebookでこの機能を実現するには、Chromeブラウザの拡張機能であるSWG Umbrella Chromebook Clientを使用します。この拡張機能は、Webトラフィックの代行受信とUmbrella SWGサービスへのリダイレクトに役立ちます。また、Google Directory Services（以前はG Suiteと呼ばれていました）を使用しているお客様は、ユーザベースのWebポリシーを作成するために、当社の[Google Identity Integration](#)でChromebook SWGを補完することができます。

Chromebook SWGの前提条件とドキュメントについては、[ドキュメント](#)を参照してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。